

混乱や誤解を避けるために木の实幼稚園で公式な伝達事項、文章、会議に用いる言語は英語のみとさせていただきますことを御了承下さい。尚、木の实幼稚園が配布している日本語文章は、日本人ご家庭に対する手引きであり、公式文章ではありません。

## ご入園おめでとうございます。

お子さまの教育の第一段階として木の实幼稚園をお選びいただきまして、どうもありがとうございます。当園は日本の今川学園運営による私立保育園です。木の实幼稚園では、オーストラリアの文化の中で日本の伝統を生かした保育を行っています。また、当園ではユニークな幼児教育施設で質の高い保育を提供しています。二ヶ国語（日本語/英語）環境や日本式での保育が木の实幼稚園を選ばれた理由のご家族もいらっしゃると思いますが、多くのご家族にとって、当園のコミュニティや質の高い保育が、当園を選ばれた一番の理由なのではないかと考えております。

## 大切にしていること

木の实幼稚園では、二ヶ国語による日本とオーストラリアの保育を行っております。当園に在籍する大多数のご家庭が日本文化を背景に持ち、多くの方が当園を選ぶ一番の理由として、日本語の学習、保育、文



化をお子さまに継承させていくためということを挙げられます。当園はあらゆる言語・文化的背景を持つ子どもたちを受け入れ、バイリンガルでのユニークな学びの環境を提供しています。子どもたちはオーストラリアと日本が融合した環境において学ぶ機会を与えられます。当園の目標は、受け入れられているという気持ちと園との一体感を感じながら、子どもたち一人ひとりが安心して学べる環境を提供することです。そして、子どもたちの権利を守り、子どもたちを第一に考えることを念頭においています。総合的なカリキュラムの中で子どもが持つ可能性を最大限に引き出すことを狙いとし、生涯学習へつながるよう導きます。また、家庭との連携を重視し、保護者が当園の保育に参加することを奨励しています。この

関わりは、お互いの能力を受け入れることで形成され、その能力を土台としてさらに高まっていくものです。当園は、環境持続性を重視した保育を目指し、幼児期を持続可能に向けた教育のスタート地点と捉えています。当園の保育理念は、アーリー・イヤーズ・ラーニング・フレームワーク (EYLF)、幼児教育に携わる者の倫理基準 (コード・オブ・エシック)、国際連合によって採択された子どもの権利条約 (ザ・ライツ・オブ・ザ・チャイルド) に基づきます。

## 1. 保育

### 保育環境について

当園は、園児の年齢(2歳～5歳)により3つのクラスに分かれています。英語のネイティブ・スピーカーと日本語のネイティブ・スピーカーの保育者が、各クラスで質の高い保育を行います。音楽、造形、自然、読み書き、テクノロジー、体育などを通して、ダイナミックで想像的な保育を行います。

### 保育者について

当園の保育者は、プロ意識を持ち、知識・経験豊かで、保育に熱心な職員ばかりです。また、異なる文化の経験を保育に生かし、英語と日本語を織り交ぜたユニークな保育を行なっています。当園のプログラムは、日本の行事だけでなく、他国のお祭りなど様々な文化を反映した行事を取り入れています。行事内容につきましては、後日配布予定の行事予定をご参照ください。当園の保育者は全員有資格者で形成されており、中には更なる資格に挑戦中の職員もいます。保育者の資格については、玄関入り口に保育者の写真とともに掲示されています。

## 保育の見直しについて

当園の保育者は、子どもたちやご家族のためにより良い保育が提供できるよう、常に保育の見直しを行っています。ナショナル・クオリティ・スタンダード・フレーム・ワーク(第三者評価)による評価も受けており、最新の見直しはご家族の皆様にもご覧いただけるよう保管され、閲覧後に皆さまのご意見を記入できるよう用紙をご用意しています。また、当園のポリシーも毎年見直しをし、保護者の方々からのご意見も参考にさせていただいています。

## 子どもの人数とグループのサイズ

木の実幼稚園では 2日間のAコース、3日間のBコース、5日間のCコースがあります。当園では、規約上の職員数だけでなく、質の高い保育を行えるよう十分な保育者の数をそろえています。また、担任がお休みのときに対応できるようフリーの職員が待機しています。

## 当園の管理体制

当園には、保護者からの問い合わせや懸念事項に対するための責任者が常任しています。園内で感染症が発生した場合、まず保護者に通知します。これらが流行した場合は関係機関にも通知します。職員のシフト表は掲示板にてご確認ください。また、職員紹介も掲示板にてご確認ください。

## 2. 家族と木の実幼稚園

当園では、各ご家族とのパートナーシップを大切に考えています。私たちは、子どもたちにとって最初に影響力を与える先生は保護者であると考えています。そして、ご家族と楽しくオープンな関係を築くために園のカリキュラムをサポートしていただき、実際に参加していただき、木の実の一員であることを実感して欲しいと願っています。当園のコミュニティは、運動会、造形展、音楽会などの行事を通じ、友情と協力体制により支えられています。そのため、保護者の方々には少なくとも年に一度、プログラムへの保育参加をお願いしています。当園は多文化の背景を持つお子さまが多い幼稚園であり、在園児は多様な言語や文化に触れています。これらの子どもたちの持つ多文化的背景をプログラムへ反映させるためには、保護者の方々のご協力が必要です。保育参加の予定表は各クラスで用意していますので、ご都合のいい日時をお選びください。子どもたちのプログラムに、様々な形で是非ご参加いただけますようお願いいたします。例：木の実文庫など

## コミュニケーション

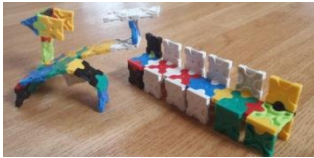
当園では、様々な方法でご家族とコミュニケーションをとっています。

- 登降園時：** 送り迎え時に、保育者、スーパーバイザー、園長とお話してください。必要があれば個々にお話する機会を設けることも可能ですのでご相談ください。メールでもご連絡いただけます。
- Eメール：** 全てのご家庭に、各クラスからのニュースレターや健康状態の更新のお願い等のお知らせを定期的に配信しますので、登録されたEメールアドレスは常時ご確認ください。尚、Eメールアドレスの変更があった場合は速やかにお知らせください。
- コミュニケーション・ポケットと掲示板：** クラス担任からのお便りなどを入れているポケットは常時ご確認ください。また、玄関ホールに掲示板にも必ず目を通してください。
- ホームページ：** ニュースレターなどを閲覧できる当園のホームページ(会員ページ)をご覧ください。ホームページは定期的に更新しています。  
**User Name: Konomikindergarten (最初のKは大文字)**  
**パスワード: 1990konomi**
- フィードバック：** メール、サジェスション・ボックス、もしくは口頭でのご意見・ご感想をお待ちしています。

## 持ち物&衛生について

当園では、衛生的な保育を行うための一環として、感染などをできるだけ最小限にとどめるため手洗いの実行を徹底しています。子どもたちが手洗いを習慣化できるよう、日々の保育の中に取り入れています。登園時には、お子さまの手洗いを済ませてから保育室に行ってください。園では日中も、食事の前後、トイレの後、鼻をかんだ後、ガーデニングの後などに手洗いをするよう指導しています。持ち物については、説明会の時にお渡しする書類をご確認ください。ペアレント・インフォメーション・ボードにも情報が掲示されておりますのでご覧ください。

## おもちゃ



木の実幼稚園では、家からおもちゃを持ってこないようお願いしています。子ども個人のおもちゃを持ってきてそれを紛失したり、壊れてしまった時の子どもの気持ちを考慮した上でのお願いです。

## 木の実文庫

木の実文庫と呼ばれる図書館は、保護者ボランティアによって運営されています。本を借りたい方は申込用紙に記入し会員になっていただきます。規約を守っていただけない場合は、会員をやめていただくこともありますのでご注意ください。運営については保護者の方々のご協力をお願いします。

注意：日本語の本は借りる事ができますが、英語の本は当園の保育者用ですので貸し出しはしていません。

## 3. 入園当初の慣らし保育について

### 子どもの不安な気持ちをできるだけなくすために

ほとんどの子どもたちにとって、当園で過ごす時間が初めての集団生活の場になることと思います。親子共に長時間離れるのが初めての中、ご家族にとってまだ知らない保育者にお子さまを預けることは不安な気持ちでいっぱい、保護者の方にとって大きなチャレンジであることと思います。お子さまにとってもそれは同じです。ご心配な時は、お子さまの様子をご確認いただくために園に連絡していただくことも可能です。また当園では新入園児のために、各自の入園日決定後、入園前に親子一緒に来園していただく「慣らし保育」という特別なプログラムをご用意しています。経験豊富な保育者が、できるだけその子どもの話す言語を使ってコミュニケーションをとり、お子さまが一日も早く園に慣れるようサポートしていきます。



### ご家族による慣らしの保育の手順

- お子さまを預ける保育者との信頼関係を築き、どの保育者が今後担任になるのかをお子さまにお話してください。
- もし、お子さまが常時手放さずにこれがあると落ち着くというものがあれば持参してください。
- 送迎時、お子さまと少しの間一緒に時間を過ごされ、すぐにお迎えに来ることを伝え、“バイバイ”をしてから保育者にお子さまをお預けください。
- お子さまとの“バイバイ”などの挨拶は短く済ませ、園から出る際は保育者に知らせてください。
- 初日は園での時間を短めにし、早めのお迎えをお願いします。
- お子さまが泣き止まなかったり、不安な気持ちから食事ができない場合、園から保護者へ連絡することがあります。すぐに対応できるような態勢をご準備ください。



## 記録について

当園では、電子、紙面の両方にて送られてきたすべての園児および保護者の情報を、オーストラリアの規律(レギュレーション 2011)に従って保管することになっています。これらは安全な場所で保管され、許可された者および法的に権利のある者のみが利用します。詳細は、当園の‘Privacy, Security and Confidentiality’ ポリシーをご覧ください。尚、これらのポリシーは玄関ホールにあるポリシーブックもしくはホームページでご確認いただけます。

## 届出用紙

当園では、以下の6種類の届出用紙を用意しています。用紙は、お子様のサインイン&アウトシートの棚の下にありますので必要に応じてお使いください。尚、届出用紙はホームページ上でもアクセスすることができます。

- a. 休暇届・・・・・・・・・・・・・・ 一週間以上お休みされる場合
- b. コース変更届・・・・・・・・・・・・ ご希望のコースに空きが出次第ご連絡いたします。
- c. 個人情報変更届・・・・・・・・・・・・ 住所、電話番号、Eメールアドレスなどの変更
- d. 健康状態に関する情報更新届・ アレルギー、予防接種など健康についての情報の変更
- e. 退園届・・・・・・・・・・・・・・ 退園される場合は退園日の4週間前までにご連絡ください。
- f. 就学前リピート届・・・・・・・・・・ 進学を一年遅らせる場合 \*月クラス園児対象

## 予防接種

当園ではお子さまの予防接種の記録を更新していただくよう各ご家庭にお願いしています。予防接種のために受診されましたらお知らせください。入園後のお子さまの予防接種やメディカル・コンディションの記録を受け取りましたら速やかにコピーをご提出ください。

## クラス間での慣らし保育について

当園では、子どもたちが進級する際の準備として、その年の後半辺りから次に上がるクラスへ慣らし保育として移動させることがあります。但し、これは該当クラスに空きがでた時にだけ行うことが可能となります。お子さまが次に上がるクラスでの慣らし保育を体験した際は、当日保護者にご報告します。

## ポートフォリオ、ラーニング・プロGRESS・ディスカッション、レポート

当園のプログラムは EYLF(Early Years Learning Framework:教育要領)に基づいて組み立てられています。この EYLF と NQF (National Quality Framework: 第三者評価) は、入園時に他の書類と一緒にお渡しします。詳細は [www.acecqa.gov.au](http://www.acecqa.gov.au) にアクセスしてください。各クラスにも EYLF のコピーを置いていますので、お時間のあるときにご覧ください。当園では各園児の学びの経過報告の一部として、ポートフォリオ(個人記録)をオンライン上で作成しています。このポートフォリオは、ラーニング・ストーリー、写真、ショー&テル、作品制作の一部、学びに関する評価などが含まれており、お子さまやご家族がネット上でご覧いただけるようになっています。ぜひ、保護者の皆様のご意見ご感想もお聞かせください。また、年に一度(6~7月ごろ)、個人面談も予定しています。ぜひご参加いただき、お子さまの成長を担任と話し合ってください。保護者の皆さまからのご意見は、今後の保育に反映させていきたいと考えています。

## 保育参加

当園では、保護者の皆さまにも保育に参加していただきたいと願っています。お持ちのスキルやご意見、またお手伝いなど、各クラスの担任と話し合い、園の保育にぜひご参加下さい。ご家族の保育参加は、子どもたちと木の実幼稚園にとって大変貴重なものです。ご協力をお願いいたします。

## 懸念事項や苦情について

当園では常に、ご家族からの園向上のためのご意見を取り入れながら保育を行っています。もし当園の保育などに対して、どんな小さな事でも構いませんのでお話しされたいことがあれば、担任もしくはスーパーバイザー(ファーリー)までお申し出ください。守秘義務のもと全ての事項を承わります。詳細は、ポリシーブックの Complaint Policy をご参照ください。

## 送り迎えとセキュリティゲートについて

お子さまのお迎えは、保護者もしくは保護者が認証された方のみとなっています。認証する方々の情報は、入園時の書類にサインも含めて正確にご記入ください。例え祖父母など身内の方であっても、認証されていないとお子さまをお渡しすることは出来ませんのでお気をつけください。登降園時に、入り口にあるサインイン・アウトの欄に毎日サインをし、保育者に登園/降園したことをお知らせください。また、お子様のコミュニケーション・ポケットを確認され、玄関先の掲示板などにも常に目をお通しください。当園の入り口はセキュリティゲートで管理されています。セキュリティゲートの暗証番号はオリエンテーション時にお伝えしますので、子どもたちの安全のため、他の人には絶対に教えないでください。

## 園児の家庭事情

園児が保護者や養育者と同居していない場合、または親権に関して問題が起こった場合、それに関する法的な書類を直ちに提出すると共に、変更があった際は速やかにお知らせくださいますようお願いいたします。

## ニュースレター

各ご家庭へ、幼稚園からのお知らせや各クラスの保育についてのお便りをEメールにて配信いたします。また、配信されたニュースレターは木の実文庫の横のテーブル上にファイルしてありますのでどうぞご覧下さい。

## 行事

当園では毎年、運動会、造形展、音楽会の三大行事を行います。アーターモン・リザーブでの運動会、ユナイテッド教会での造形展、チャッツウッド・コンコースでの音楽会と、すべて園外で行われます。音楽会は、通常土曜日に設定していますが、会場の関係でやむなく金曜日になることもございます。金曜日に音楽会が行われた場合は、終了後の保育はありませんのでご了承ください。

## 食事

当園では、食事の時間は社会性を養うための重要な時間であると考えています。子どもたちが食べ物について学び、手洗い、マナーやエチケットなどの基本的な生活習慣を身につける時間でもあります。当園の食事は、キッチンの先生とアシスタントの先生により毎日調理されています。メニューは子どもの年齢に合った栄養価を考えたものです。メニューは当園のホームページからもご覧いただけます。特別なアレルギーなどの食事に関しては、ノミネート・スーパーバイザー（ファーリー）にお話してください。

## 服と靴



当園での服装は、お子さまが自分で脱ぎ着しやすく動きやすいものを選んでください。靴は履き/脱ぎやすい外履きと上履きの2足をご用意ください。外で走ったりするので、クロックスやサンダルはおやめください。また、万が一のために着替えをお子さまのバッグに入れて持たせてください。全ての持ち物には必ず名前をお書きください。各クラスに落し物箱を設置していますので、お子さまの持ち物が見つからない時はまずその中をご確認ください。濡れたり汚れてしまった服などは、名前を書いた袋に入れて各クラスのトイレの棚上のバケツに入れてありますので、忘れずにお持ち帰りください。

## 午睡

当園では、午睡の時間は重要な時間と考え、できるだけご家庭と同じような環境でお昼寝ができるようにしています。お子さまの午睡用のシーツ&ブランケットをご用意ください。午睡に関する詳細は、各クラスで記録しているので担任にお尋ねください。

## 紫外線対策

当園はサン・スマートを奨励しており、ナショナル・スタンダードに従い実行しています。外で遊ぶときは日焼け止めクリームを塗布と帽子の着用を義務付け、子どもたちの肌を紫外線から守るようにしています。玄関に園児用の日焼け止めクリームを用意していますので登園時にご利用ください。もし皮膚の状態などから特別な日焼け止めクリームを使用する必要がある場合は、医者の方針をつけて担任にお渡しください。

## 薬

当園では、医師が処方した薬のみをお子さまに投与することが出来ます。幼稚園で投与の必要があるときは薬をお持ち頂くことができますが、その薬はすべて、必ず職員にお渡し下さい。くれぐれも持参した薬をお子さまのかばんの中やクラス内に置かないようお願いいたします。薬はオリジナルの容器のまま、お子さまの名前、処方箋が表記された状態でお持ちください。そして担任の指示に従い、規定の用紙にご記入ください。記入用紙には、以下の内容を必ずご記入ください。

**\*お子さまの名前 \*薬を持参した日付 \*薬の名前 \*服用量 \*服用の時間 \*最後に服用した時間  
\*保護者承認の署名**

尚、当園では子どもに薬を投与する場合、2名の職員で行い、職員の署名も残します。  
投薬の必要がある場合は、必ずクラス担任にご連絡ください。

## 感染症と登園停止

お子さまの調子が悪いときは、登園停止が出されていなくても登園を控え、自宅で休養するようお願いいたします。尚、各感染症の登園禁止期間に関しては、掲示板にある Staying Healthy/NHMRC2012, p17 をご参照ください。

## 病気・伝染性の病気について

当園では清潔な環境を心がけ、保育の中でも子どもたちに鼻のかみ方、咳をするときのエチケット、正しい手の洗い方を教えています。子どもが園で病気になった場合、お迎えまでのあいだ体を休ませることは可能ですが、それ以上のことは出来かねますのでご了承ください。また、病気が広がらないように、各ご家庭において以下の症状にご注意ください。

鼻水、青鼻、高熱、下痢、目の充血、目脂、嘔吐、湿疹、嫌がったり、だるそうにしている。

もしお子さまに前述の症状が出ている場合は、登園は控えてください。

お子さまが感染性のある病気にかかった後に登園する場合は、医師の証明書（園児が登園しても良いという証明）をご持参ください。尚、もしお子さまが伝染性の病気にかかった場合は直ちにお知らせください。

## スペシャル・ニーズ

子どもたちのニーズは様々ですが、当園ではそれぞれに適した保育を心がけています。お子さまのニーズに関してご質問がある場合は、保育者やノミネート・スーパーバイザー（ファーリー）にお話しください。

## 事故

当園では、子どもたちが使うスペースの安全確認を日々行っていますが、安全に気をつけている場所でも残念ながら事故は起こります。当園では、どんな小さな事故でも報告書に記録し、保護者に伝え署名をいただいています。もしお子さまが園内で怪我をし医師に診せる必要が生じた場合は、ご連絡差し上げるので直ちにお迎えに来てください。もし保護者がすぐに来られない場合は救急車を要請します。尚、その場合の医療費はご家族の負担になる旨ご了承ください。

## 緊急時の避難

当園では避難の手順を園内に掲示しています。また、A、Bコース共、3ヵ月毎に避難訓練を実施しています。この訓練によって子どもたちは緊急時の対応や避難について学びます。もし保護者の方がこの訓練時に園に居合わせた場合は、訓練に参加していただくようお願いいたします。掲示板にこの訓練の報告書を掲示していますのでご覧下さい。避難訓練後は、保育の中で子どもたちと話し合いの場を設けています。

## 問題行動に対する指導

当園の子どもたちの行動指導のポリシーでは、いかなる理由があっても体罰は認めていません。同様に、隔離、屈辱・脅迫・否定的表現を用いた指導も、いかなる理由があっても認めていません。当園の職員は子どもたちの問題行動に対して、園のポリシーに従い指導をしています。

## 問題行動

子どもが、たたく、噛む、押す、殴る、唾を吐く、悪い言葉を使う、蹴るなどの不適切な行動を他者に向けて行ったとき、保護者に対して Modification Plan の助言を行います。詳細は、ポリシーブックの Behaviour Guidance ご参照ください。

## 4. 事務手続

### 出欠の記録

園では法律上、園児の出欠記録を残す必要があります。各クラスのサインイン&アウト表（出欠の記録表）は入り口にあります。登降園時に必ず正確な時間を記入し、署名をしてください。欠席した際には、お子さまの名前の欄に付箋を貼るので、次回の登園時に欠席の理由を記入し、署名をしてください。

### 保育料の支払い

入園が決定すると、4週間分の保育料に該当するデポジットのお支払いをお願いします。このデポジットは退園時に返金されます。その後、最初の一か月分の保育料をお支払いいただきます。翌月からは請求書を発行しますので、期日までに指定口座にご用意ください。当園の保育料の支払いは、指定された口座もしくはクレジットカードからのダイレクト・デビット（自動引き落とし）のみとなります。現金での支払いは受け付けていません。また、保育料に未払いが生じた場合は、お子さまの退園につながりますのでお気をつけください。尚、当園は政府認可園ですので、CCB(Child Care Benefit)およびCCR(Child Care Rebate)の申請が可能です。

### 祭日、休暇、病欠に関する支払い

当園は、クリスマスから新年にかけて2週間閉園します。この間の保育料は発生しませんが、祝祭日などのパブリックホリデーに関しましては保育料が発生します。また、園児の休暇、病欠の際も保育料は発生します。

### レイト・フィー

当園では、閉園時間の6時以降にお迎えが発生した場合、初回に限り一分につき\$2、二度目以降は、一分につき5ドルの遅延料金が発生します。お迎えの遅れが度重なる場合は、書面にて退園の通知が送付されますのでご注意ください。

### カジュアル登園

欠席者が出てクラスに空きが出た場合、お申し込みを済ませていればカジュアル登園が可能です。カジュアル登園とは、通常の登園日以外に登園できるシステムで保育料は同じです。尚、カジュアル登園はお子さまが病気や休暇で休んだ際の代わりになるものではありません。

### コース変更について

当園では登園日をAコース（月、火）、Bコース（水、木、金）、Cコース（月～金）に設定しています。もしコース変更の希望がある場合は、**必ずコース変更希望届に記入し、事務所までお持ちください**。希望クラスに空きが出たときにのみ、優先順位（提出日順）に従いご連絡します。尚、Cコースのお子さまがAまたはBコースに変更する場合、4週間前までに届出が必要となります。

### 退園について

退園を希望される場合は、退園届に必要な事項をご記入の上、退園日の4週間前までにご提出ください。退園届提出から退園日までが4週間に満たない場合は、4週間分の保育料が発生します。また、週半ばでの退園の場合も保育料は週単位で発生しますのでご注意ください。



## 卒園について



当園では月クラスの子どもたちの卒園式を、12月の最終日に卒園児の保護者参加のもと行います。そのため、卒園に伴う退園日はこちらが設定した日にちをEメールにて早い時期にお知らせしますので、ご希望日を選択してください。入園時にお預かりしたデポジットは、CCBやCCRの清算が終了した後に返金いたします。また、CCBやCCRが無い場合は卒園時に返金いたします。

## 実習生など

当園では、日本からの実習生や見学者を受け入れております。多くの大学実習生や見学者が日本の姉妹園との交換プログラムの一環として当園を訪れます。実習生や見学者については、入り口の掲示板に写真とともにお知らせするのでご覧ください。

## ファンド・レイジング

当園では、年に数回ファンドレイジングを行っています。通常、行事などを通して行い、収益金は子どもたちの保育に生かす教材の購入に当てられます。例：2013年には子どもの保育をサポートするものとし、スマート・ボードを購入しました。ファンドレイジングの詳細はクラス担任にお問い合わせください。.



これからどうぞよろしくお願ひいたします。

ハンドブック、または当園のポリシーなどご質問がある場合は、どうぞお気軽にお尋ねください。